

医科歯科連携アンケート (医師・調査票)
(日本プライマリ・ケア連合学会に所属している医師を対象)

本研究の説明を理解し、研究に協力することに同意いただける場合は、次の□にチェックをお願いします。

同意します。

設問1：先生ご自身についてお尋ねします。

- ・性別をお答えください：()
- ・卒後年数をお答えください：()
- ・現勤務先の郵便番号の最初の3桁を教えてください：()

設問2：主たる診療科を教えてください。(もっとも時間を掛けている診療科を一つだけ選択)

1. 総合診療科 (家庭医療科)
2. 内科
3. 呼吸器内科
4. 循環器内科
5. 消化器内科 (胃腸内科)
6. 腎臓内科
7. 神経内科
8. 糖尿病内科 (代謝内科)
9. 血液内科
10. 皮膚科
11. アレルギー科
12. リウマチ科
13. 感染症内科
14. 小児科
15. 精神科
16. 心療内科
17. 外科
18. 呼吸器外科
19. 心臓血管外科
20. 乳腺外科
21. 気管食道外科
22. 消化器外科 (胃腸外科)
23. 泌尿器科

24. 肛門外科
25. 脳神経外科
26. 整形外科
27. 形成外科
28. 美容外科
29. 眼科
30. 耳鼻咽喉科
31. 小児外科
32. 産科
33. 婦人科
34. リハビリテーション科
35. 放射線科
36. 麻酔科
37. 病理診断科
38. 臨床検査科
39. 救急科
40. 臨床研修医
41. その他 ()

設問3：在宅医療、往診をされていますか。

- ・はい
- ・いいえ

→はいの場合：在宅医療、往診のおよその頻度を教えてください。

- ・週に半日
- ・週1日
- ・週2日
- ・週2日以上
- ・その他 ()

設問4：主たる勤務先の診療形態・病床種別を教えてください。

- ・診療所（有床診療所を含む）
- ・市中病院（200床未満）
- ・市中病院（200床以上、400床未満）
- ・市中病院（400床以上）
- ・大学病院（200床未満）
- ・大学病院（200床以上、400床未満）
- ・大学病院（400床以上）
- ・その他（産業医・介護老人保健施設など）

→病院の場合には病床機能もご選択ください。

- ・高度急性期
- ・急性期
- ・回復期
- ・慢性期

設問5：上記の主たる勤務先医療機関内に歯科は併設されていますか。

- ・はい
- ・いいえ

設問6：先生ご自身が、過去1年間で歯科に対して患者の紹介状を作成した経験はありますか。(院内外問わず)

- ・はい
- ・いいえ

→設問6がはいの場合：主な紹介先となる歯科医の診療形態を教えてください。

- ・病院歯科(院内)
- ・病院歯科(院外)
- ・開業歯科医院
- ・その他()

→設問6がはいの場合：およその年間紹介状記載数を教えてください。

- ・1～10症例
- ・11～20症例
- ・21～30症例
- ・31症例以上

→設問6がはいの場合：先生が歯科疾患を意識するようになった理由を教えてください。(複数回答可)

- ・学生中に教育を受けた
- ・初期・後期研修中に教育を受けた
- ・後期研修終了以降に教育を受けた
- ・その他()

→設問6がはいの場合：先生が歯科疾患を意識するようになった機会はどのようなものでしたか。(複数回答可)

- ・地域(医師会・歯科医師会等)の勉強会に参加した
- ・学会の勉強会に参加した
- ・現在もしくは過去の勤務先で勉強会に参加した
- ・歯科医師との診療連携から
- ・その他()

→設問6がいいえの場合：理由を教えてください。(複数回答可)

- ・紹介状を作成せず、口頭で歯科受診を勧めている
- ・他職種(ケアマネージャ等)が紹介してくれている
- ・紹介状を作成しなくても患者が主体的に歯科を受診する
- ・歯科受診の必要性を感じない
- ・歯科疾患を診る機会がない
- ・いつ紹介したらよいか分からない

- ・どこに紹介したらよいかわからない（連携できる紹介先が無い）
- ・どのような歯科疾患を紹介したらよいか分からない
- ・どのように紹介したらよいかわからない（どう書いたらよいか分からない）
- ・忙しくて紹介状を作成する時間が無い（手間が面倒である）
- ・患者が歯科受診を希望しない
- ・その他（ ）

設問7：先生ご自身が、過去1年間で歯科から何らかの紹介状を受けた経験がありますか。

- ・はい
- ・いいえ

→設問7がはいの場合：歯科からの紹介を受けるようになったきっかけがあれば教えてください。

- ・定期的にカンファレンス等で顔を合わせているから

→はい の場合、具体的にどのようなカンファレンスを行なっているか記載してください。

（ ）

- ・同じ病院内あるいは地域だから
- ・個人的に知り合いだったから
- ・講演会や勉強会で知ったから

→はい の場合、具体的にどのような講演会や勉強会だったか教えてください。

（ ）

- ・特にきっかけは無い
- ・その他

（ ）

→設問7がはいの場合：主な紹介元となる歯科医の診療形態を教えてください。

- ・病院歯科(院内)
- ・病院歯科(院外)
- ・開業歯科医院
- ・その他（ ）

→設問7がはいの場合：およその年間紹介患者数を教えてください。

- ・1～10 症例
- ・11～20 症例
- ・21～30 症例
- ・31 症例以上

設問8：初診患者に対して口腔診察（齲蝕や義歯の有無、口腔ケア実施状況の評価など歯科的な観点からの診察）を行ないますか。

- ・はい
- ・いいえ

設問 9：どのような時に歯科に紹介したいと考えますか。(複数回答可)

- ・齲歯がある
- ・歯周病がある
- ・義歯作成や不具合のため
- ・骨修飾薬（ビスフォスフォネート等）の導入前診察のため
- ・摂食・嚥下障害への介入のため
- ・フレイル予防のため
- ・感染症時(感染性心内膜炎など)の原発巣の検索のため
- ・周術期口腔管理による術後の誤嚥性肺炎予防等のため
- ・歯周治療による糖尿病コントロール改善のため
- ・介護保健施設等での歯科介入による誤嚥性肺炎の発症率低下のため
- ・妊産婦への歯科検診のため
- ・その他（ ）

設問 10：歯科への紹介状を作成するときにハードルとなる点は何がありますか(複数回答可)

- ・いつ紹介したらよいか分からない
- ・どこに紹介したらよいか分からない(連携できる紹介先が無い)
- ・何の疾患を紹介したらよいか分からない
- ・どのように紹介したらよいか分からない(どう書いたらよいか分からない)
- ・忙しくて紹介状を作成する時間が無い(面倒である)
- ・患者が歯科への紹介を希望しない
- ・患者が歯科を受診できない(歯科が遠い、往診でないと難しいなど)
- ・その他（ ）

設問 11：貴院における「医科歯科連携」はうまくいっていると感じますか。

- ・はい
- ・いいえ
- ・特に連携を意識したことはない

→はいの場合：その理由を具体的にお書き下さい

--

→いいえの場合：その理由を具体的にお書き下さい

--

設問 12 : 「医科歯科連携」を進めるためにどのようなことが必要だと思われるか (複数選択可)

- ・医師への「全身疾患 (全身の健康 : 周術期管理、糖尿病管理や妊産婦ケアなど)

と歯科」に関する研修・教育の充実

- ・歯科医師への「全身疾患 (全身の健康 : (周術期管理、糖尿病管理や妊産婦ケアなど) と

歯科」に関する研修・教育の充実

- ・患者への「全身疾患 (全身の健康 : (周術期管理、糖尿病管理や妊産婦ケアなど) と歯科」

に関する啓発の促進

- ・歯科併設のない病院への歯科出張や、在宅往診など受診を容易にするための環境の整備・

充実

- ・紹介を容易にするための書式や予約方法などのシステムの充実

- ・その他 ()